

部品交換要領書

玄関ドア デュガード BDD-11・12用 サムラッチハンドル錠セット

HHW12-094
2014年12月発行



作業の前に必ずお読みください

部品交換・調整についてはお客様ご自身の責任のもと行ってください。
部品交換・調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねます。
部品交換・調整手順が不明の場合は、パーツセンターホクセイまでお問い合わせください ☎ 077-621-0821

作業にあたって

部品を正しく交換していただくために、本説明書の内容をご理解いただき作業を行ってください。
部品取り付け用ねじを最後まで正しくしめつけてください。(不具合の原因となりますので、電動工具は使用しないでください。)
安全のため、安全上の注意事項にしたがって作業を行ってください。

安全上の注意事項

お願い

強風や大雨など悪天候時は、ドアが急に閉じる危険がありますので作業は行わないでください。
取りはずしや仮置きの際、傷をつけないよう床や部品をダンボール等で保護してください。
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

同梱されているもの

サムラッチハンドル錠セット	取付ねじ	交換要領書
 HH-J-0238(39)U9 1セット 子カギ: 3本	 サムラッチハンドル 取り付け用: 3本(長)  補助錠サムターン 取り付け用: 2本(短)  補助錠シリンダー 取り付け用: 2本  主錠・補助錠ケース 取り付け用: 4本	 本書 1枚

作業のために準備していただくもの

プラスドライバー
  1本

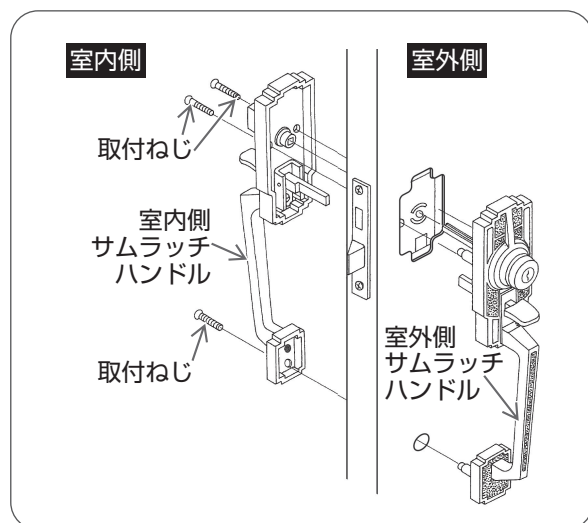
※部品が全てそろっていることを確認してください。

部品の取りはずし方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

1 ハンドルの取りはずし



室内側よりプラスドライバーでハンドルの取付ねじをはずし、室内側および室外側ハンドルをはずす。
※取付ねじをはずすと室外側ハンドルがはずれます。落下にご注意ください。

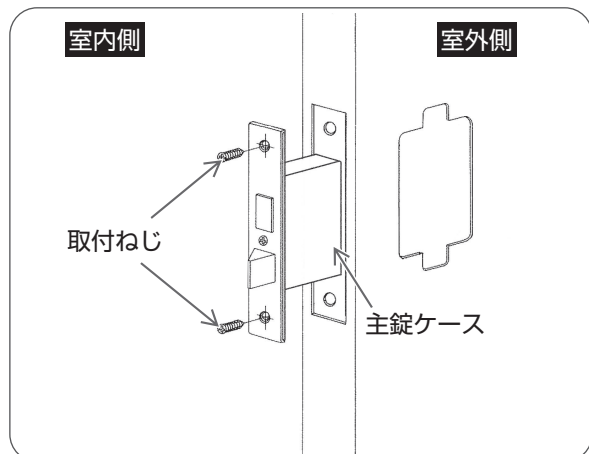
※部品の取り付け方は3・4ページをご覧ください。

部品の取りはずし方

お願い

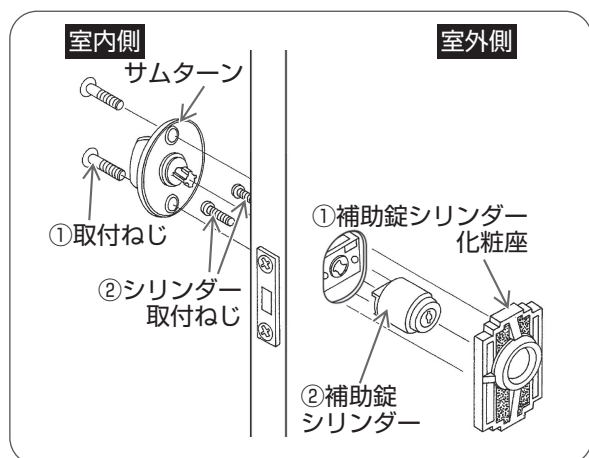
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

2 主錠ケースの取りはずし



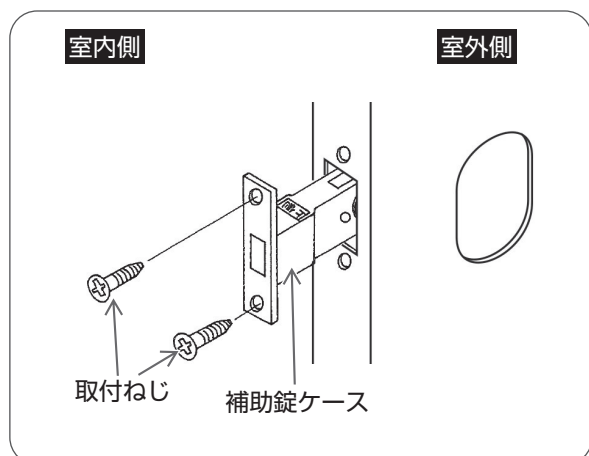
プラスドライバーで錠ケースの取付ねじをはずし
錠ケースをはずす。

3 補助錠シリンダー・サムターンの取りはずし



- ①室内側よりプラスドライバーでサムターンの取付ねじをはずしサムターンおよびシリンダー化粧座をはずす。
※取付ねじをはずすと化粧座がはずれます。落下にご注意ください。
- ②室内側よりプラスドライバーでシリンダー取付ねじをはずしシリンダーをはずす。
※取付ねじをはずすと、シリンダーがはずれます。落下にご注意ください。

4 補助錠ケースの取りはずし



プラスドライバーで錠ケースの取付ねじをはずし、錠ケースをはずす。

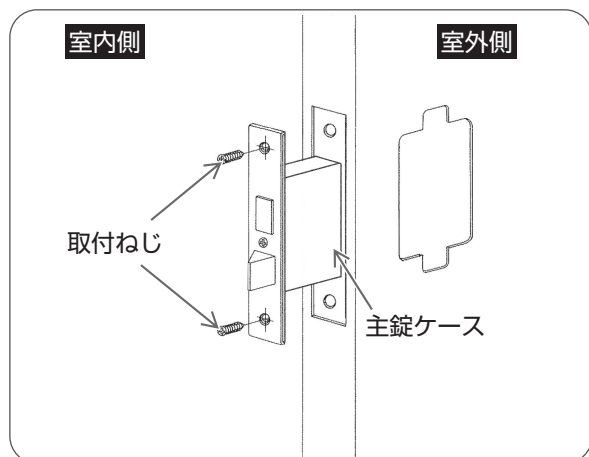
※部品の取り付け方は3・4ページをご覧ください。

部品の取り付け方

お願い

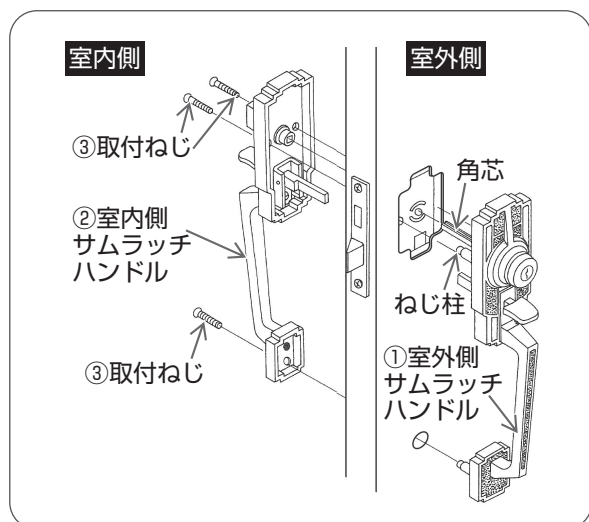
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

1 主錠ケースの取り付け



錠ケースを取付穴に差し込み、プラスドライバーで取付ねじをしめる。

2 サムラッチハンドルの取り付け



※取り付け前のお願い

サムラッチハンドルは部品箱の中で動いてキズが付かないように仮のねじが取り付けられています。
取り付け前に仮のねじをはずしてください。
仮のねじは取り付けには使用しません。

①室外側より室外側ハンドルを錠ケースの穴に差し込む。

※角芯、ねじ柱を各穴に差し込んでください。

②室内側より室内側ハンドルのサムターンを施錠状態とサムターンツマミの向きを合わせて差し込む。

サムターンツマミの正しい状態



※角芯、ねじ柱を室内側ハンドルの各穴に合わせて差し込んでください。

③プラスドライバーで取付ねじを仮止めし、サムターンツマミを数回作動させ、動きのよい所をしめる。

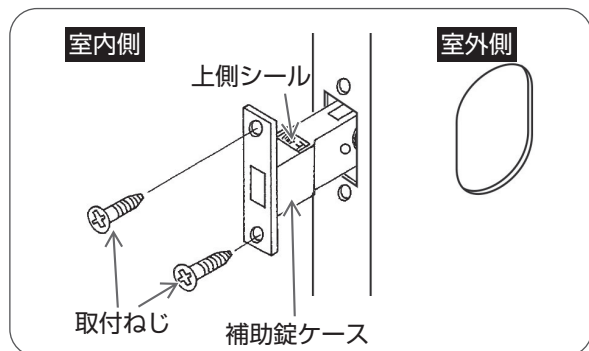
※部品の取りはずし方は1・2ページをご覧ください。

部品の取り付け方

お願い

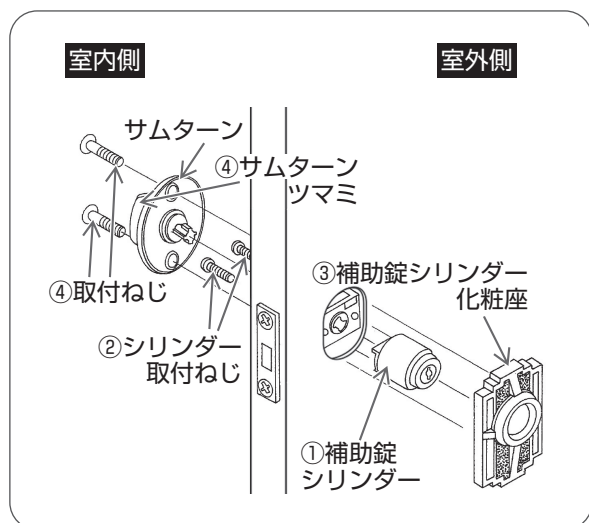
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

3 補助錠ケースの取り付け



補助錠ケースの「上側」シールを上側にして、取付穴に差し込み、プラスドライバーで取付ねじをしめる。

4 補助錠シリンダー・サムターンの取り付け

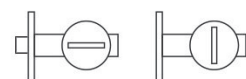


①室外側よりシリンダーを錠ケースの穴に差し込む。
※シリンダーのM I W Aマークが上になるように取り付けてください。



②室内側よりシリンダー取付ねじをしめる。
③室外側よりシリンダー化粧座を差し込み、室内側よりサムターンを施錠状態とサムターンツマミの向きを合わせて差し込む。

サムターンツマミの正しい状態



施錠時…ヨコ 解錠時…タテ

④プラスドライバーで取付ねじを仮止めし、サムターンツマミを数回作動させ、動きのよい所でしめる。

部品の交換後のチェック



- ①部品にガタつきがないことを確認してください。
- ②取付ねじのしめつけすぎで部品が変形していないことを確認してください。
- ③ハンドルを動かしてドアを開閉し、開閉に支障がないことを確認してください。
- ④錠にカギを差し込み、施解錠ができることを確認してください。
- ⑤サムターンをまわし、施解錠ができることを確認してください。
- ⑥取付ねじを強くしめると、施解錠が固くなる場合がありますので、その場合は取付ねじのしめつけを調整してください。

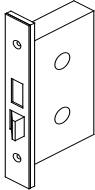
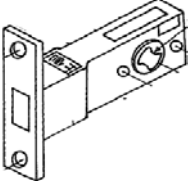
※部品の取りはずし方は1・2ページをご覧ください。

対応部品一覧表

玄関ドア用
レバーハンドル錠セット構成

HHW12-121
2014年12月発行



品名/HH品番	姿図	お願い	交換要領手順	同梱品	取付ねじ
主錠ケース本体 HH-J-0684		交換の際に取りはずした室内外側レバーハンドル・化粧座・取付ねじ・取付板及び室外側シリンダー・取付ねじは、取り付けの際使用しますので、なくさないください。	取りはずし:P2-4参照 取り付け:P3-1参照	主錠ケース:1個	 主錠ケース
補助錠ケース本体 HH-J-0685		交換の際に取りはずした室外側シリンダー及び室内側サムターン・取付ねじは、取り付けの際使用しますので、なくさないください。	取りはずし:P2-6参照 取り付け:P4-5参照	補助錠ケース:1個	 補助錠ケース
補助錠サムターン HH-J-0686		交換の際に取りはずした室外側補助錠シリンダーは、取り付けの際使用しますので、なくさないください。	取りはずし:P2-5参照 取り付け:P4-6参照	補助錠サムターン:1個	 補助錠サムターン 取り付け用:2本